

琴浦町地球温暖化対策実行計画（事務事業編） 【抜粋】

1.削減目標

令和9年度(2027)年度の二酸化炭素を対象とした温室効果ガスの総排出量を令和4(2022)年度対比で62.1%削減

【最終目標】 令和12(2030)年度までに平成25(2013)年度を基準として62.2%の削減を行う

2.項目ごとの目標

項目	目標
電気使用量	施設等の電気使用量を5%以上削減するとともに、再エネ由来の電力を使用し実質CO2排出量を75%以上削減します。
公用車燃料使用量	ガソリン等の使用量を5%以上削減します。
施設燃料使用量	施設燃料の使用量を可能な限り削減します。
紙使用料	事務用紙の使用量を可能な限り削減します。
可燃物排出量	施設等から発生する可燃物排出量を可能な限り削減します。

3.令和7年度の実績

項目	増減の要因
電気使用量	令和7年度実績の電気使用量は、 基準年(R4)に対して8.6%増加 しています。 主な要因は、新型コロナウイルス影響の緩和によりイベント開催などが増え、施設の稼働率が上昇したことと考えられます。また、令和7年度は、地域で管理していた専用水道等を上水道へ編入し町で管理することとなり、上下水道課の使用量が327千kWh増加しました。
公用車燃料使用量	令和7年度実績の燃料使用量は、 基準年(R4)に対して7.9%増加 しています。 主な要因は、新型コロナウイルス影響の緩和に伴い、オンライン会議が対面開催に変わり、出張などの長距離移動が増加したことと考えられます。
施設燃料使用量	令和7年度施設燃料使用量は、 基準年(R4)に対して各項目とも減少 しています。 A重油は令和7年度の購入実績がありませんでした（毎年購入するものではないため）。 灯油の主な要因は、新型コロナウイルス影響の緩和によりイベント開催などが増え、施設の稼働率が上昇したことと考えられます。 暖房については、灯油ストーブよりもエアコン暖房の方がCO2排出量が少なくなるため、施設のエアコンの整備を行うとともに、適切な利用が望まれます。
紙使用料	事務用紙の使用量は、電子決裁・文書管理システム・タブレットの導入により印刷機会が減少し、 使用量が削減 されました。また、令和7年度より職員の事務用パソコンをノートパソコンに変更したことで、資料をパソコンで確認することが可能となったため、より一層の活用により紙使用のさらなる削減が望まれます。ただし、町民への通知などを行う事業内容が増えれば、使用量が大幅に増加することがあります。町民への通知については、他自治体ではアプリなどの導入事例もあるため、段階的な導入の検討が必要です。
可燃物排出量	庁舎から排出される一般廃棄物について、これまでの袋を使用しない排出方法から、袋を使用した排出方法へ変更したことにより、職員に分別意識が生まれ、ごみの量が減少しているとの報告を事業者から受けています。（排出量は未測定）

各項目の使用量、削減量の推移

		目標		2022(R4) 〔基準年〕	2023(R5) 〔実績〕	2024(R6) 〔実績〕	2025(R7) 〔実績〕
電気	電気 使用量	5%以上 削減	使用量(kWh)	4,793,874	4,757,906	4,655,978	5,205,745
			削減量(対基準年)	－	△35,968	△137,896	+411,871
			削減率(対基準年)	－	△0.8%	△2.9%	+8.6%
	CO2排出量	75%以上 削減	CO2排出量(kg-CO2)	2,588,735	1,810,314	1,467,095	2,249,886
			削減量(対基準年)	－	△778,421	△1,121,640	△338,849
			削減率(対基準年)	－	△30.1%	△43.3%	△13.1%
	CO2排出量 (非化石証書 の反映)	75%以上 削減	CO2排出量(kg-CO2)	2,588,735	1,810,314	233,431	188,662
			削減量(対基準年)	－	△778,421	△2,355,304	△2,400,073
			削減率(対基準年)	－	△30.1%	△91.0%	△92.7%
公用車燃料	ガソリン 使用量	5%以上 削減	使用量(L)	20,894	26,399	23,774	22,544
			削減量(対基準年)	－	+5,505	+2,880	+1,650
			削減率(対基準年)	－	+26.3%	+13.8%	+7.9%
	軽油 使用量	5%以上 削減	使用量(L)	9,279	5,314	10,447	10,081
			削減量(対基準年)	－	△3,965	+1,168	+802
			削減率(対基準年)	－	△42.7%	+12.6%	+8.6%
施設燃料	灯油 使用量	可能な 限り削減	使用量(L)	76,573	83,679	54,518	65,999
			削減量(対基準年)	－	+7,106	△22,055	△10,574
			削減率(対基準年)	－	+9.3%	△28.8%	△13.8%
	A重油 使用量	可能な 限り削減	使用量(L)	3,950	5,900	4,600	0
			削減量(対基準年)	－	+1,950	+650	△3,950
			削減率(対基準年)	－	+49.4%	+16.5%	△100.0%
	LPガス 使用量	可能な 限り削減	使用量(kg)	3,619	2,815	5,386	4,270
			削減量(対基準年)	－	△804	+1,767	+651
			削減率(対基準年)	－	△22.2%	+48.8%	+18.0%
CO2排出量	CO2排出量	62.1%以上 削減	排出量(kg)	2,874,045	2,118,529	1,714,016	2,505,693
			削減量(対基準年)	－	△755,516	△1,160,029	△368,352
			削減率(対基準年)	－	△26.3%	△40.4%	△12.8%
	CO2排出量 (非化石証書 の反映)	62.1%以上 削減	排出量(kg)	2,874,045	2,118,529	479,914	444,469
			削減量(対基準年)	－	△755,516	△2,394,131	△2,429,576
			削減率(対基準年)	－	△26.3%	△83.3%	△84.5%

CO2排出量	【最終目標】 R12(2030)年度までに 2013年度比62.2%以上削減	削減率 (対2013年度)	+26.7%	△6.6%	△78.8%	△80.4%
--------	--	------------------	--------	-------	--------	--------

事務用コピー用紙使用量の推移

(単位：円)

区分	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)
A3	264,000	180,000	238,500	199,500
A4	4,360,000	3,440,000	3,272,500	3,102,500
B4	340,000	292,500	227,500	185,000
B5	97,500	57,500	47,500	70,000
集計	5,061,500	3,970,000	3,786,000	3,557,000